事業報告書

令和６年度

社 会 福 祉 法 人 聖 啓 会

特別養護老人ホーム菜の花
ショートステイ菜の花
デイサービス菜の花
居宅介護支援事業所菜の花

目次

法人役員 1
法人活動報告 2
特別養護老人ホーム菜の花　事業報告 3
相談業務 6
支援業務 8
機能訓練 8
栄養業務 10
介護業務 15
全体行事 27
ボランティア 30
実習生受け入れ 32
ショートステイ菜の花　事業報告 34
デイサービス菜の花　事業報告 36
居宅介護支援事業所菜の花　事業報告 38
医務計画（健康サポートセンター報告） 39
寄付・寄贈 報告 41
令和６年度　苦情対応報告 42
令和６年度　苦情・対応　一覧表 43
令和６年度　職員内部研修　一覧表 44
令和６年度　職員研修（外部研修）一覧表 46
事業報告の附属明細書 49

法人役員

理事

氏名	住所
(理事長)星野　正明	静岡県藤枝市
星野　美奈子	静岡県藤枝市
金原　俊輔	静岡県浜松市
川口　節子	静岡県静岡市
神尾　芳典	静岡県藤枝市
若林　秀典	静岡県藤枝市

任期　令和5年6月15日から
令和6年度度決算に関する定時評議委員会の終結の時まで

監事

氏名	住所
杉山　重人	静岡県菊川市
松村　奈緒子	静岡県藤枝市

任期　令和5年6月15日から
令和6年度度決算に関する定時評議委員会の終結の時まで

評議員

氏名	
石田　治子	静岡県藤枝市
岩崎　丈夫	静岡県藤枝市
加納　裕子	静岡県島田市
佐藤　芳憲	静岡県静岡市
西沢　良孝	静岡県藤枝市
八木　あさよ	静岡県藤枝市
牧野　小百合	静岡県藤枝市

任期　令和3年5月27日から
令和6年度決算に関する定時評議委員会の終結の時まで

法人活動報告

令和６年度　第一回理事会　（令和６年 5 月 23 日開催）（一部リモート）

種別	No.	議題
報告事項	1	これまでの経緯
報告事項	2	理事長専決事項
議案	1	令和５年度 監事監査報告・事業報告・計算書類及び財産目録
議案	2	社会福祉充実計画
議案	3	評議員会招集・評議員会議案決議
議案	4	運営規程変更

令和６年度　第一回評議員会　（令和６年 6 月 13 日開催）（一部リモート）

種別	No.	議題
議案	1	事業報告・計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録
議案	2	社会福祉充実計画

令和６年度　第二回理事会　（令和７年 3 月 13 日開催）（一部リモート）

種別	No.	議題
報告事項	3	これまでの経緯
報告事項	4	理事長専決事項
議案	5	令和６年度第一次補正予算
議案	6	令和７年度事業計画
議案	7	令和７年度予算
議案	8	デイサービス菜の花 運営規程変更
報告事項	6	法人理事・監事・評議員・評議員選任解任委員の任期満了について

特別養護老人ホーム菜の花　事業報告

１　施設運営の方針

＜ご利用者対応指針＞に関する報告

①　身体拘束 事故予防	委員会の開催は少なかったが、身体拘束廃止の必要性は職員全体に浸透している。現在はスピーチロックの廃止に向けて注意喚起をしている。コロナ禍でも身体拘束廃止推進研修に１名参加した。
②　生活環境	本年度のコロナ感染は入居者７名職員が５名であった。幸い１ユニットでとどまり拡大すること無く、落ち着いた生活に戻った。業者による定期清掃も行い臭気もなく、職員が率先して自宅から草花を持参して環境作りに努力している為か、入居者は快適そうに過ごされている。又、日常点検チェック表にて定時に感染予防を行った。華道倶楽部により、常に花のある環境作りに心掛けた。
③　排泄援助の個別化	便秘のコントロールに努め、排便時のショックに注意した。下剤は極力使用しないよう個別に下剤の与薬方法を検討した。水分や納豆、ヤクルト、ヨーグルトの摂取を、支援した。又、腸の蠕動運動を促す運動を取り入れた。個別に２４時間排泄の希望に添った援助を行った。
④　食形態	食事中のムセに注意し「摂食ヒアリ」を作成し、嘱託医に報告の上で食形態を変更するなどの個別対応をした。摂食委員会で管理栄養士が主体となり担当者会議の場でも検討している。誤嚥による肺炎の予防には嘱託医の助言、協力は大きい。安全な食形態の選択は入居者の命に係わる大事なポイントである。
⑤　入浴時間	殆どの方が日中でも満足されて居られる様子。
⑥　認知症	家族との面会がキーパーソンの直接面会となり、認知症の進行が危ぶまれたが、徐々にご家族とのふれあいも戻り良い刺激となっている。フリーダムによる健康倶楽部の活躍と機能訓練士の散歩が効を奏した。レク活動、各倶楽部活動に力を入れた。
⑦　健康管理	嘱託医は毎週２回の回診と看護師による健康サポート部が毎日の健康管理・健康診断・緊急時に対応。今期は感染症（新型コロナ感染症）嘱託医の指導で施設内感染を免れた。その後もコロナ感染症の予防に努め再発生なく経過。

＜職員処遇指針＞に関する報告

①　　人財	１８名が退職。１３名入社。3月現在９３名（パート含）で運営。（男性の看護師１名採用）
②　　ワークライフ	職員一人一人のライフスタイルの中で勤務。シフトは年々増加し本年度は１３３登録となる。
③　福利厚生	忘年会、秋祭り、など各行事の開催ができなかった。年末には数人交代として茶菓子などで反省会を開催し職員間の交流を図った。理事長より労いを頂いた。
④　外部、内部研修	別紙研修一覧表参照。

＜地域や関係機関との連携＞に関する報告

①	協力病院との連携	緊急搬送は別紙参照。相談員、ケアマネとの相互の連携を図った。藤枝市立総合病院との救急時の連携方法についての打合せに参加した。又、研修会にも参加した。
②	地域の行事の参加	４月　河川の清掃(町内行事)草刈りに参加した。 １１月　烏帽子山祭りに参加しお酒を奉納した。
③	地域町内会に加入	４月に継続手続きをした
	地域防災拠点	藤枝市施設長会で福祉避難所協定を継続。 県下の福祉施設間の緊急連絡網を作成した。又実際緊急連絡実施訓練を行った。 県下の中部エリアで災害避難訓練を想定し実施した 他施設との防災協定を結んだ
③	地域交流室	民生委員の見学、研修会を開催した。
④	ボランティア	ボランティアの受け入れは再開した主にショート、デイサービスで受け入れた。
⑤	関連施設の勉強会	特養施設長会主催の外国人採用の研修 雇用、資格取得の援助など行政を交えての研修を行った
⑥	施設主催	菜の花だよりで、施設内のイベントを家族や地域に発信。 近隣施設の職員の参加を得て（30 名） 施設主導で、著名な機能訓練士の外部講師による「正しい移動動作」を学び入居者、職員の体力負担軽の一助とした。
⑨	「菜の花だより」	毎月発行。ご家族、関連施設に発送。
⑩	ホームページ	毎月更新。
⑪	地域の学校	清流館高校の実習生を受け入れた
⑫	自然との触れ合い	４月に桜のお花見ドライブに出かけた。 入居者に対しては感染予防を留意の上車窓からの見物に留めたが、反響は大きくリクエストにも応じた。
⑬	地域の名産	名物を取り入れた献立は栄養事業報告参照。
⑭	地域のレストラン	外食レクは実施できなかった。施設内で握り寿司やラーメンなどお好みのメニューを提供した。舌鼓倶楽部で果物や和菓子を楽しむ会を頻回に開催した。

２　令和６年度の評価及び来期の課題

＜評価＞

【各方面からの表彰状及び感謝状】を戴いた。

●県からは

１枚目は法人代表星野理事長が国際協力で中国浙江省から研修生を２週間受け入れて感謝状を。

２枚目は優良事業所職場環境の部での表彰。

３枚目は介護技術コンテストで看取り期の部門で優秀賞。

４枚目介護福祉士会から会長賞のダブル受賞を。

●市からは働き易い職場環境認定事業所として認定を受けました。

計５枚の名誉ある評価を戴きました。

【職員定着を図る】

誕生日面接９７名実施。要望、悩み、など聞き取り実行可能な案件は即、実行し定着に繋げた。

＜課題＞

・職員の介助力の軽減を図る為の ICT の導入（生活機能向上加算取得に向けて）。
・若手の職員の採用。　各種学校に求人要請の活動を積極的に実行。
・職員の健康管理（健康診断の結果→要注意者の受診を進め異常の早期発見の支援
　腰痛対策→介護器具の購入）
・令和７年度老施協の優良職員の表彰に向けて推薦と共に技術力の UP 図る。
・デイサービス選任看護師による機能訓練を開始。

＜１４年目に向けて＞

①　介護のスキルＵＰを図る。
　・ユニットリーダーの育成→引き続き研修を行ないマネージメントスキルアップを図る。
　・目標管理の徹底。自己評価により達成感を感じる。
　・ランチトレーニング（内部研修）を充実させる→毎日１２時３０分～１３時まで。
　　講師は職員。
　・ユニットケアの実践→企画運営をユニット単位で任せる。
　・受け持ち制を実践→介護職員と入居者との信頼関係を深める。
　・口腔ケアの充実→歯科衛生士による口腔ケアの習得と実践。
②　職員の満足度を上げる。
　・福利厚生を充実させる。リラクゼーション、マッサージ器の導入
　・職員間のコミュニケーションを良好にする。
　・遣り甲斐感→処遇改善の適正配分。目標管理（自分の目指す事を明確にする）
　・心の健康づくり→管理者、看護師、介護士長による（面接、相談窓口を作る）
　・他施設間交流を図る。
　・お誕生日面接の続行。
　・ハラスメント防止委員会の設置。窓口を設ける。
③ 新型コロナ感染予防を図る。職員全員に義務付ける（感染源を持ち込まない）
　・職員の出勤時に感染予防チェック表の記載→行動を把握し感染の危険性がないか確認。
　・感染のリスクをなくす→家族の健康状態や環境の報告。
　・制度改革に添いケアの向上を図る。
④　自立支援促進→評価、支援計画書の作成
　・科学的介護の推進に努める→科学的介護推進に関する評価の記載。
　・認知症基礎研修の参加。
④ リスクマネージメントの強化を図る。
　・安全対策委員会の開催→安全対策担当養成研修の参加。
⑥　入居者の生きがい、楽しみが充実できるプランを立てる。教養娯楽費の有効活用を図る。
　・倶楽部活動の充実を図る。昨年同様「美味しい」「楽しい」「嬉しい」時を企画。
　・面会、外出の機会を多く持つ。

⑦　ＢＣＰに関する職員研修の実施。

相談業務

介護が必要となった高齢者で、日常生活が困難になった場合など、介護者等からの入所申込を受け、優先入所指針に基づいて、入所の必要性の高い方から入所の受け入れができるよう努めました。尚、受け入れの際はコロナ感染予防対策に基づいて慎重に対応しました。
在宅で介護をしているご家族が、様々な理由により介護が困難になった場合や、一人暮らしの場合の方から、優先入所検討委員会を設けて随時入所手続きをして参りました。

支援報告
入所されたご利用者様が長期に生活できる施設として安心快適にお過ごしいただけるよう、できるだけの支援をしました。必要に応じて受診手続きの支援を行いました。
また、ご利用者様やご家族からの相談を受け、ご利用者様の心身の状況等についてご家族様との報告・連携を密に取らせていただきました。

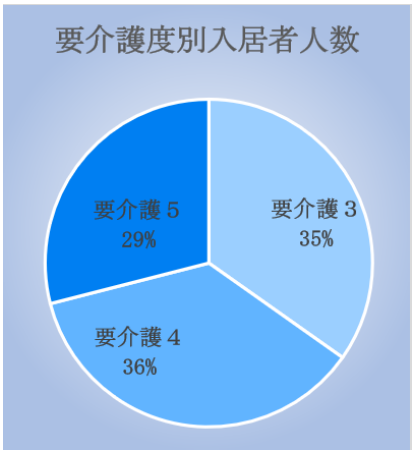
相談報告
１．常にご利用者様の心身の状況・その置かれている環境等の明確な把握に努め、ご利用者様またはご家族様に対し、相談に適切に応じると共に必要な助言とそのほかの援助に努めました。
２．ご家族様との「連携」を充実させ、必要な助言・援助を行うことに努めました。
３．優先入所制度の円滑な運用に努力しました。

述べ利用者数(R5.3.31)

摘要	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
うち男性	440	453	394	437	461	420	434	420	449	434	384	420	4745
うち女性	1660	1706	1698	1727	1696	1677	1729	1674	1716	1726	1553	1726	20440
延利用数	2100	2159	2092	2164	2157	2097	2163	2094	2165	2160	1937	2146	25185
平均介護度	4.01	3.99	4.00	3.98	3.97	3.99	3.99	4.03	4.01	4.00	4.01	3.98	4.00
稼働率(%)	98.9%	98.7%	99.6%	98.8%	99.4%	99.9%	98.5%	99.7%	98.8%	98.2%	97.2%	96.9%	98.7%

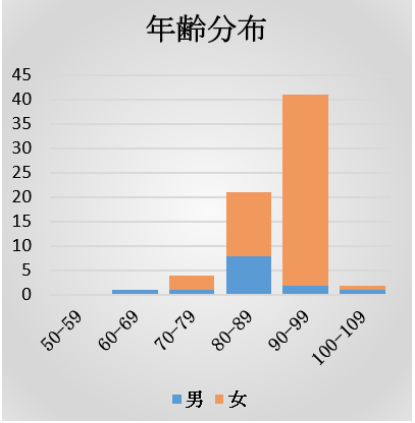
要介護度別入居者数（R6.3.31 現在）

介護度	男	女	計
要介護１	0	0	0
要介護２	0	0	0
要介護３	7	17	24
要介護４	5	20	25
要介護５	1	19	20
総計	13	56	69



年齢分布(R6.3.31)

年齢	男	女	総計
50-59	0	0	0
60-69	1		1
70-79	1	3	4
80-89	8	13	21
90-99	2	39	41
100-109	1	1	2
総計	13	56	69

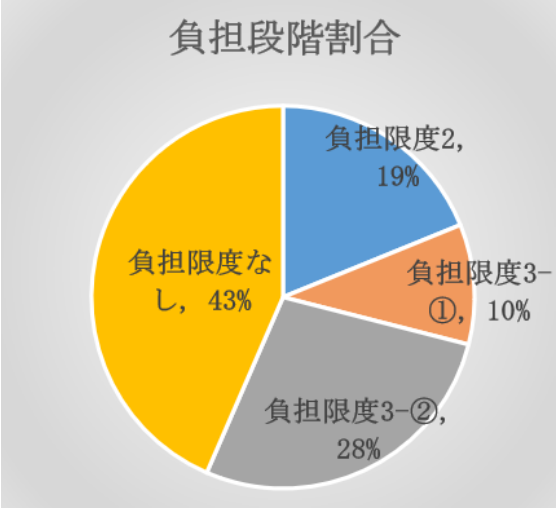


保険者別入居者数（R6.3.31 現在）

市区町村	女	男	計
焼津市	3		3
島田市	2	1	3
藤枝市	51	12	63
総計	56	13	69

負担段階割合（R7.3.31 現在）

負担段階	集計	割合
負担限度 2	13	19%
負担限度 3-①	7	10%
負担限度 3-②	19	28%
負担限度なし	30	43%



優先入所検討委員会　開催状況

開催回	開催日	決定人数
第 161 回	R6.4.9	4
第 162 回	R6.4.16	2
第 163 回	R6.5.14	0
第 164 回	R5.16	1
第 165 回	R6.6.20	1
第 166 回	R6.7.18	3
第 167 回	R6.7.25	2
第 168 回	R6.8.20	2
第 169 回	R6.9.12	0
第 170 回	R6.9.24	2
第 171 回	R6.11.5	2
第 172 回	R6.11.7	1
第 173 回	R6.12.12	3
第 174 回	R7.1.14	1
第 175 回	R7.2.6	3
第 176 回	R7.2.18	1
第 177 回	R7.2.20	2
第 178 回	R7.3.6	2
第 179 回	R7.3.18	1
第 180 回	R7.3.25	1

支援業務

・支援計画（ケアプラン）の作成を行いました。その人らしさを重視した個別性のある計画を心掛けました。
・更新時と概ね 6 ケ月ごとのアセスメントを実施してその都度フェイスシートの見直しを行いました。変更ある場合は随時行いました。
・6 ヶ月ごとのモニタリングを行いモニタリングシートに記入をしました。
・状態に変化がある場合は、できるだけ担当者会議を開催し、家族や多職種の専門的な見地からの意見を伺い支援計画の見直しを行いました。
・区分変更時は家族や多職種から意見を伺い担当者会議を開きプランの変更を行いました。
・状態に大きな変化が見られた場合は退院カンファレンスを行い変更のある場合や予後の状態や留意点などを共通理解し今後の支援の見直しを行いました。
・看取りの担当者会議を行い利用者様が残り少ない日々を安楽に過ごせるように他職種やご家族様と連携し調整や依頼などを行いました。
・多職種やご家族様との担当者会議の調整を行いました。担当者会議を開催してご家族にプランの説明をして　同意して署名をしていただき交付しました。
・入院　退院　受診同行を相談員や看護師とともに交代で行いました。
・新型コロナ感染予防対策を講じてご家族面会をガラス越しで実施して、本人とご家族のコミュニケーションを図り本人家族が安心して入居が続けられるようにしました。
・本年度からは新たに口腔衛生管理加算をいただくにあたり若林歯科様と連携し歯科衛生士によるスクリーニングを定期的に受け、日々の適切な支援に結び付けることができました。
・自立支援計画を立て、「できること」を見極め、自律した施設生活を支援していきました。

担当者会議開催回数

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
回数	5	7	3	3	2	2	9	1	5	5	8	6	56

また、介護保険の更新時の書類の提出をして認定がスムーズに行なわれるように、認定調査の立ち合いをしました。介護保険認定調査立ち合い回数　25 回

　本年度は、新型コロナウイルス感染対策として面会制限を行っておりました。
ケアプランの説明、意向確認は電話や面会時に、書類に関しては郵送という形に替えさせていただきました。

機能訓練

利用者様・ご家族様の意向を尊重しながら、身体機能の維持・向上を目指し、下記の事業を実施しました。

・他職種と共同して個別機能訓練計画書の作成を行いました。
・個別訓練（歩行訓練、立ち上がり訓練、立位保持訓練、移乗訓練、マッサージ、関節可動域訓練、車椅子散歩等）を行いました。
・集団訓練（ＴＶ体操・ラジオ体操・リハビリ体操）を行いました。
・担当者会議への出席をしました。
・委員会への出席、各行事、倶楽部活動への参加をしました。
・車椅子の確認等を行いました。
・食事介助を行いました。
・フリーダムを使用しての健康倶楽部を行い、体操や歌を楽しんでいただきました。

月別訓練実施延人数

4 月（個別訓練 121 名、集団訓練 24 名）	5 月（個別訓練 129 名、集団訓練 46 名）
6 月（個別訓練 137 名、集団訓練 58 名）	7 月（個別訓練 144 名、集団訓練 70 名）
8 月（個別訓練 144 名、集団訓練 61 名）	9 月（個別訓練 124 名、集団訓練 52 名）
10 月（個別訓練 156 名、集団訓練 47 名）	11 月（個別訓練 160 名、集団訓練 48 名）
12 月（個別訓練 171 名、集団訓練 60 名）	1 月（個別訓練 133 名、集団訓練 47 名）
2 月（個別訓練 99 名、集団訓練 43 名）	3 月（個別訓練 158 名、集団訓練 54 名）

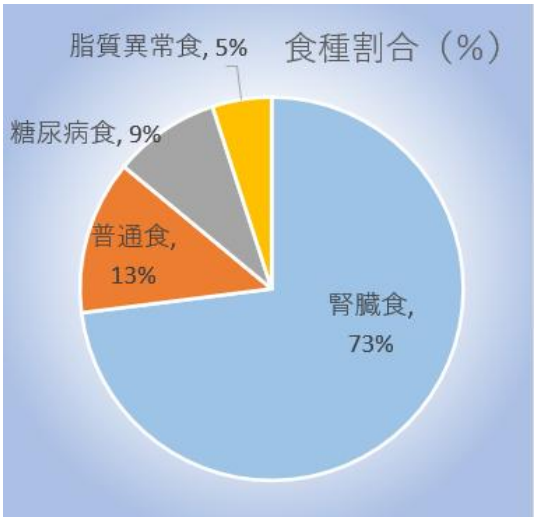
・今後は、感染予防を考慮しながら、屋外での散歩等も行っていきます。

栄養業務

多職種共同で栄養ケアマネジメントを実施しました。施設ケアプランに基づき、栄養計画書を作成し、定期的に評価、状態の変化に合わせて見直しを行いました。給食業務がスムーズに行われ、毎食、安全でおいしいお食事を提供できるように、日々技術向上の努力を行っております。引き続き、おいしく楽しく気持ちよく、食事ができる工夫をしていきます。

1、食種（R6.3.15 現在）

食種	食数（人）	割合（%）
普通食	9	13
腎臓食	49	73
肝臓食	0	0
糖尿病食	6	9
胃潰瘍食	0	0
貧血食	0	0
脂質異常食	3	5
痛風食	0	0
脾臓食	0	0
合計	67	100



2、食形態（R7.3.15 現在）

	形態	食数（人）	割合（%）
主食	米飯	10	15
	軟飯	14	21
	全粥	24	36
	ソフト粥	18	27
	ミキサー粥	1	1
	合計	67	100

	形態	食数（人）	割合（%）
副食	常菜	28	42
	常食あんかけ	7	11
	やわらか	15	23
	ソフト食	16	23
	ミキサー食	1	1
	合計	67	100

※その他、個別対応食、ハーフ食、ターミナル食、禁止食、夜食など入居者様個人の状況に合わせて提供

3、栄養給与目標量と栄養給与量（令和 6 年度）

栄養給与目標量（R6 年度）

	エネルギー	たんぱく質	脂質エネルギー比	カルシウム	鉄	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	食塩相当量	食物繊維総量
	kg	g	%	mg	mg	μg	mg	mg	mg	g	g
男	1400	58	20～30	700	7	800	1.2	1.3	100	7.5	20
女	1100	45	20～30	650	6	650	0.9	1.0	100	6.5	17

栄養給与量（R6.1～R6.12）

エネルギー	たんぱく質	脂質エネルギー比	カルシウム	鉄	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	食塩相当量	食物繊維総量
kg	g	%	mg	mg	μg	mg	mg	mg	g	g
1439	53.2	23.9	632	5.8	620	1.19	1.09	54	7.6	12.1

４、行事食

4 月	12 日	全ユニット	春の味覚献立（たけのこごはん）
5 月	3 日	全ユニット	おやつ　よもぎ団子
	3 日	全ユニット	こどもの日献立
6 月	5 日	全ユニット	あなご寿司献立
7 月	5 日	全ユニット	七夕そうめん献立
	24 日	全ユニット	土用の丑の日献立
8 月	12 日	全ユニット	夏の涼献立（冷やし中華）
9 月	2 日	全ユニット	敬老会お祝い膳
	18 日	全ユニット	おやつ　おはぎ提供
	26 日	全ユニット	秋の味覚献立（きのこごはん）
10 月	9 日	全ユニット	秋の味覚献立（栗ごはん）
11 月	1 日	全ユニット	秋の味覚献立（さつまいもごはん）
	18 日	全ユニット	まぐろ丼提供
12 月	2 日	全ユニット	にぎり寿司
	24 日	全ユニット	クリスマス献立
	31 日	全ユニット	年越しそば
1 月	1.2 日	全ユニット	おせち料理
	7 日	全ユニット	七草粥
	10 日	全ユニット	まぐろ丼提供
2 月	4 日	全ユニット	太巻き寿司＆稲荷寿司
	14 日	全ユニット	バレンタイン献立
3 月	3 日	全ユニット	春の味覚献立（たけのこごはん）
	4 日	全ユニット	ひなまつり献立
	18 日	全ユニット	おやつ　ぼたもち提供
	27 日	全ユニット	開設記念日お祝い膳

季節に合った献立にし、食事が楽しみになるようにしました。また料理の温度、彩り、盛り付けにも注意し、よりおいしく食べていただけるように心がけました。入居者様お一人お一人に合わせたお食事内容、おいしく安全面を考慮した食形態になるように努力しました。衛生管理に気をつけました。行事食の他に、各ユニットごとに企画された調理・おやつレクリエーションの材料の準備、参加をしました。

4 月 12 日　春の季節献立

5 月 2 日　母の日献立

7 月 7 日　七夕そうめん

7 月 24 日　ひつまぶし

9 月 2 日　敬老会お祝い膳

9 月 30 日　さつまいもごはん

10 月 31 日　ラーメン

12 月 2 日　にぎり寿司おかわり

12 月 2 日　にぎり寿司

12 月 24 日　クリスマス献立

1 月 1 日　おせち料理

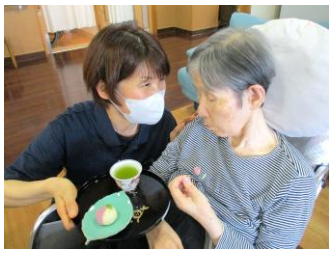
2 月 4 日　節分献立

2 月 14 日 バレンタイン献立

3 月 4 日　ひなまつり

3 月 27 日　13 周年開設記念日

新茶を楽しむ会



駄菓子屋さん

かき氷

大茶樹 お茶会

中秋の名月とお月見団子

令和６年６月21日　新茶を愉しむ会

今年の新茶を楽しみました。「香りが新茶だね」「甘みがあるね」「私は濃いお茶が好き」「きれいな色だね」と、香りと味わいと色をじっくり楽しんでいらっしゃいました。ちゃっきり節や茶摘みの歌も歌いました。初夏にすっきりと爽やかな雰囲気に包まれました。

令和６年８月　かき氷を楽しもう

懐かしいかき氷器と暖簾で、気分はお祭り！！そして猛暑を乗りきるには、かき氷が一番！！「冷たくて美味しいね」と笑みがこぼれました。

令和６年９月19日　おはぎを作ろう

お月見・お彼岸に因んで「芋おはぎ」を作りました。「昔、あんこでおはぎは作ったけど、芋なの…」「おはぎは懐かしいね」と昔取った杵柄で作業がどんどん進みました。男性入居者様も大活躍し、美味しく召し上がりました。

令和６年11月25日　焼き芋を作ろう

冬といえば「焼き芋」。落ち葉を集めるのは大変なので、テラスでバーベキュー焼き芋に挑戦！午前中に下準備をし、午後から火を起こして、いざ 芋を投入。焼き上がりが待ち遠しく…青空の下、日向ぼっこしながら待ちました。焼き立てはホクホクで、皆さん夢中で頬張っていました。

令和６年12月23日　お汁粉を楽しみました。

「お汁粉が食べたいよ」とリクエストがあり、豆から煮てお汁粉を作りました。豆が柔らかくなるまでコトコトと時間をかけて煮ました。「私、甘いのだ～いすき」「上手に煮えたね」と感想を言いながら味わい、お腹と心が暖かくなりました。

介護業務

菜の花開設 13 年が経過しました。数年にわたる感染症の影響は大きく、施設行事や委員会は活動の縮小を余儀なくされました。コロナ禍で失ったものも多くありますが、新たに得た事柄として、私たち介護職が「命を支える仕事」「エッセンシャル・ワーカー」として社会に大きく認識されました。「生きる事を支える仕事」として大きな一歩であるととらえています。次年度はコロナ禍以前の活動を少しでも取り戻し入居者様の生活に彩を添える事ができるよう、入居者様、ご家族様とのつながりを大切に育んでいければと考えます。

特養委員会報告

本年度は新型コロナウィルス感染予防のため委員会活動は縮小いたしました。

教育委員会　　：令和６年 7 月福祉用具スマイルリンク三浦様を講師に迎えスライディングボードの移動移乗技術の講義と実習研修を開催いたしました。ノーリフティングケアの原則や根拠のある介助方法を学ぶことができました。移動移乗介助は現場の日常であるからこそ繰り返し基礎を学ぶことの必要性を実感いたしました。

令和 5 年度喀痰吸引等研修に 2 名参加。感染症の影響もあり実習施設での実技研修未実施のため令和６年度も実技研修を継続受講しています。

事故対策委員会 : 事故予防、再発防止に重点を置きヒヤリハットや事故報告書内容を様々な視点から分析、検討を行いました。朝食後薬と昼食後薬の取り違え、食前薬の服薬忘れ、錠剤がシートに入った状態で破棄されていたなど人為的なミスによる事故報告書が 7 件ありました。起きてしまった事故を丁寧に振り返り、具体性を伴った再発予防策を多角的に検討することが必要です。事故報告書を活かしてケアの質の向上に結び付けられるよう、来年度は「事故報告書の記載」についての研修会に向け委員会内で取り組んでいきます。

また入居者様の持ち物の破損や紛失による事故もありました。破損や紛失は入居者様本人やご家族様との信頼関係にも影響を及ぼします。適切な管理と報告について全職員で周知徹底をしていきます。

身体拘束委員会・虐待防止委員会：令和６年４月より「虐待の防止のための対策を検討する委員会の開催」「研修の実施」が義務付けされました。虐待防止に関係の深い身体拘束委員会と同開催を行っていきます。実際のケア、ケアを取り巻く環境を含め、『グレーゾーン』に該当すると考えられるケアを見直すことが必要と考えています。またニュース等で発信された虐待等に関する情報を職員掲示板に貼る、朝礼昼礼で周知するなど職員の意識に働きかけ取り組みを施設全体で実施しています。

摂食委員会　：食事形態、摂取方法の維持改善や、摂食・嚥下機能の維持・改善、口腔衛生や全身管理による誤嚥性肺炎の予防などの観点から栄養管理と口腔衛生の連携に取り組みました。歯科衛生士による定期的な口腔内観察及び入居者ごとの口腔内の状態、口腔ケア技術のアドバイス、指導を介護職員が受けることができ、知識技術の習得に結び付いています。今後口腔ケアの技術向上が口腔機能の改善にどのように結びついているのか？今後効果評価を行っていきます。

入浴排泄委員会：入浴は移乗・移動・脱衣・体を洗う・湯船につかる・着衣・移動・移乗と多くの介護技術を要する場面です。また入居者様の身体状況、座位姿勢が可能か？骨折後の禁忌肢位などにおいて入浴可能浴槽の選別など多くの介助技術を必要とされます。介助を安全にスムーズに実施するためには人員の配置は必須です。そのような観点から、感染症発症時は代替えケアとして清拭対応も行っていました。日本古来のお風呂文化を大切にすることはもとより、入居者様とまとまった時間１対１となれることで普段はうかがえない話を聞けるなど精神的なケアにも大きな役割を担っています。「個人の尊厳にかかわる生活行動の一つ」であり「複数の生活行動から成り立っている」という視点から入浴に対する姿勢を再度見直してい

きたいと考えています。

感染症委員会：コロナ、インフルエンザなどに関する対応、自施設ＢＣＰ計画に基づき感染症予防に努めてまいりました。「5 類」移行に伴い、施設の対応も緩和された面もありますが、感染症に対する抵抗力が低い高齢者が生活されている場所であるため、日頃から感染症予防に対する意識を全職員が保てるようランチトレーニングの場を活用し研修を開催いたしました。
職員のマスク着用に関しては『自分が感染しないため』ではなく、『他者に感染させないため』といった観点から全職員マスク着用の上職務に努めています。

看取り委員会： 5 類感染症へ移行されましたが、これまでの感染要望に関する経緯や取り組みについて、看取り期のご家族様への説明、相互理解のもと看取りケアに従事いたしました。看取り期を迎えられた方のご家族様は居室での面会が可能となり、ご家族様との時間を過ごしていただけるようになりました。また生活に寄り添っている介護職員から、『ささやかな変化』や『生活の中でこぼれる、ふとしたやり取り』をご家族様にお伝えすることの大切さを改めて実感しました。看取りケアはご本人様のみならず、揺れ動くご家族様への寄り添いも必要です。そのためにも『ご家族様が心の内を話しやすい』信頼関係を築いていければと考えています。

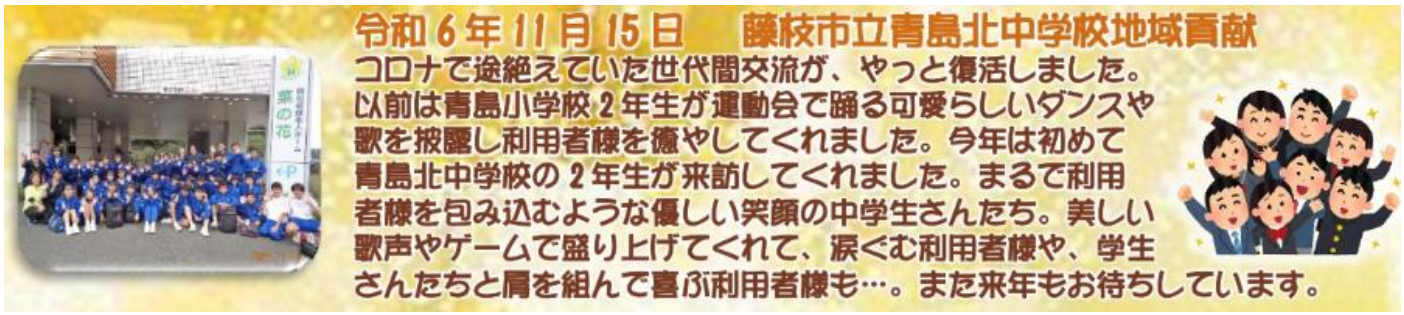
（1） 科学的介護情報システム（ＬＩＦＥ）に関する対応
令和 3 年度より科学的介護情報システム（ＬＩＦＥ）が導入されました。ＬＩＦＥ開始以来、フードバック票が暫定版であったため、データ提出のみでしたが、利用者別フードバック票の提供が開始されました。利用者別フードバック票を『経時的変化を追う』『全国平均との比較』『関連項目の相関関係』など多角的に分析することで具体的なケアの方向性、改善策の指標となり得ます。また介護職員ならではが持つ『入居者様の普段とは何かが違う』といった『気づき』に対する裏打ちや根拠と紐づいていきます。ケアの有効性を高めるためにも、利用者別フードバック票の運用は次年度以降取り組んでいきます。

（2） 介護職員の資質向上
外部から専門職種の講師に来ていただき、実技実習を踏まえた研修の開催、喀痰吸引等研修や認知症基本研修、身体拘束フォーラムへの参加など、内部外部研修に参加、職員の自主性や、専門性の向上に努めました。

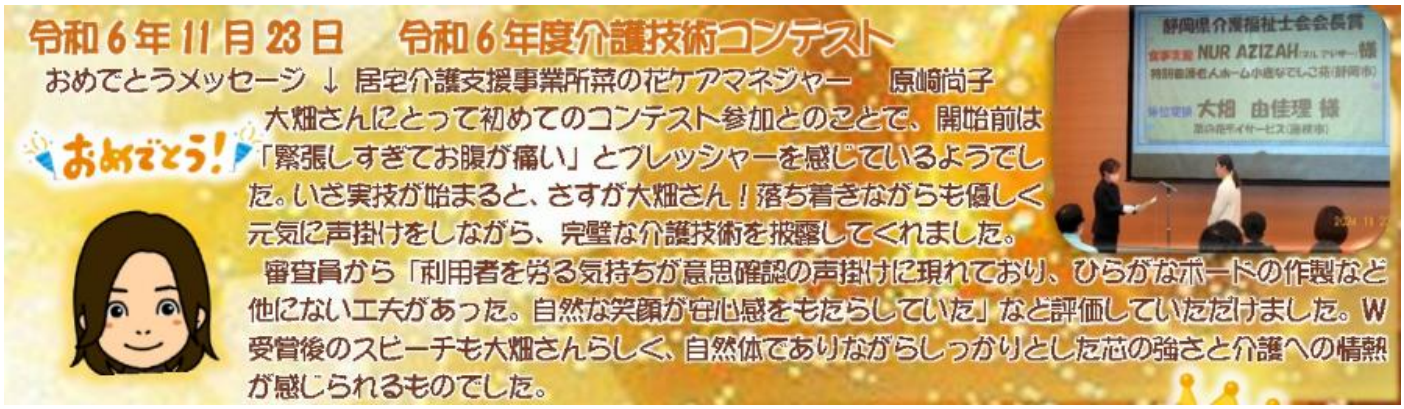
（3） 行事・クラブ活動報告
今年度は各フロアでの開催となりましたが 4 年ぶりに「菜の花祭り」を迎えることができました。昔懐かしい月光仮面やウルトラマンなどの画像を屋台の「お面屋さん」のように飾り付ける、ステーションや各ユニットホールを様々にアレンジ、甘酒やたこ焼きなどを露店感覚で楽しんでいただける工夫、耳からも楽しんでいただけるようにお囃子の音楽、菜の花名物、お神輿の出陣など入居者様に少しでも楽しんでいただきたいという思いを胸に、職員一丸となり開催に至りました。
敬老会は昨年同様、各フロア開催いたしました。100 歳を迎えた方、100 歳を超えられた方も 3 名おられました。フロアごと趣向を凝らした催しもあり、たくさんの笑顔に出会い職員にとっても大切な日となりました。

華道クラブ、絵手紙クラブ、指導クラブ、健康クラブ、舌鼓クラブなどの各クラブ活動は、感染状況に合わせ活動場所や参加入居者様を考慮し活動を行うことができました。

地域との交流


令和６年11月15日　藤枝市立青島北中学校地域貢献
コロナで途絶えていた世代間交流が、やっと復活しました。
以前は青島小学校２年生が運動会で踊る可愛らしいダンスや
歌を披露し利用者様を癒やしてくれました。今年は初めて
青島北中学校の２年生が来訪してくれました。まるで利用
者様を包み込むような優しい笑顔の中学生さんたち。美しい
歌声やゲームで盛り上げてくれて、涙ぐむ利用者様や、学生
さんたちと肩を組んで喜ぶ利用者様も…。また来年もお待ちしています。

受賞・認定

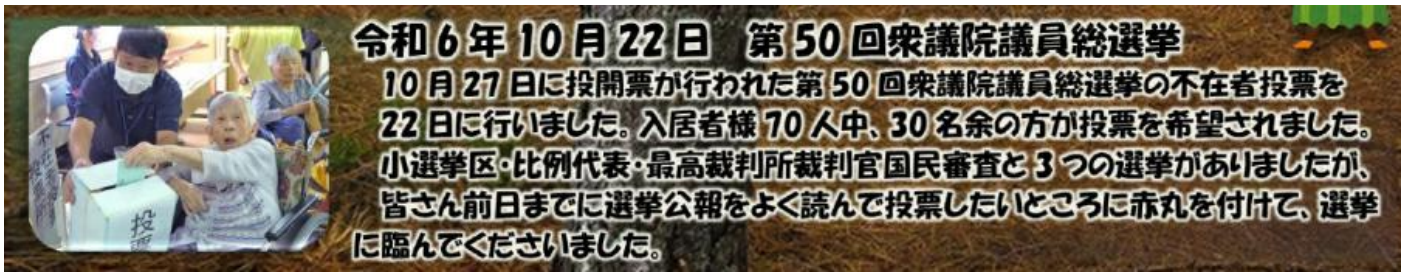

令和６年11月23日　令和６年度介護技術コンテスト
おめでとうメッセージ ↓ 居宅介護支援事業所菜の花ケアマネジャー　原崎尚子
おめでとう!
大畑さんにとって初めてのコンテスト参加とのことで、開始前は
「緊張しすぎてお腹が痛い」とプレッシャーを感じているようでし
た。いざ実技が始まると、さすが大畑さん！落ち着きながらも優しく
元気に声掛けをしながら、完璧な介護技術を披露してくれました。
審査員から「利用者を労る気持ちが意思確認の声掛けに現れており、ひらがなボードの作製など
他にない工夫があった。自然な笑顔が安心感をもたらしていた」など評価していただけました。W
受賞後のスピーチも大畑さんらしく、自然体でありながらしっかりとした芯の強さと介護への情熱
が感じられるものでした。

3月12日　藤枝市働きやすい環境事業所に認定されました。
藤枝市では、働く誰もが幸せを実感し、やりがいを持って活躍できる職場環境を
整えるため、「働きやすい職場環境認定事業所制度」を令和５年７月より実施して
います。
認定の要件の主なものとして、以下の４つの分野に関する取組をチェックシート
にて点数化し、基準点を満たすことが必要です。
・職場環境の向上
・働き方改革の推進
・多様な人材の活躍
・健康経営の推進
（引用：藤枝市ＨＰより）
認定証
藤枝市ＨＰ→
藤枝市ホームページ＞組織から探す＞市民協働部＞男女共同参画・多文化共生課＞お知らせ＞
働きやすい職場環境づくり認定事業所制度を実施しています！
https://www.city.fujieda.shizuoka.jp/soshiki/shiminkyodo/danjokyodo/oshirase/21763.html

令和六年度 静岡県優良介護事業所表彰
嬉しすぎて施設長自らのポケットマネーで
菜の花にとって二度目の優良事業所受賞！ でも何度頂いても嬉しいです。 職員全員に紅白饅頭が配られました！↓

不在者投票

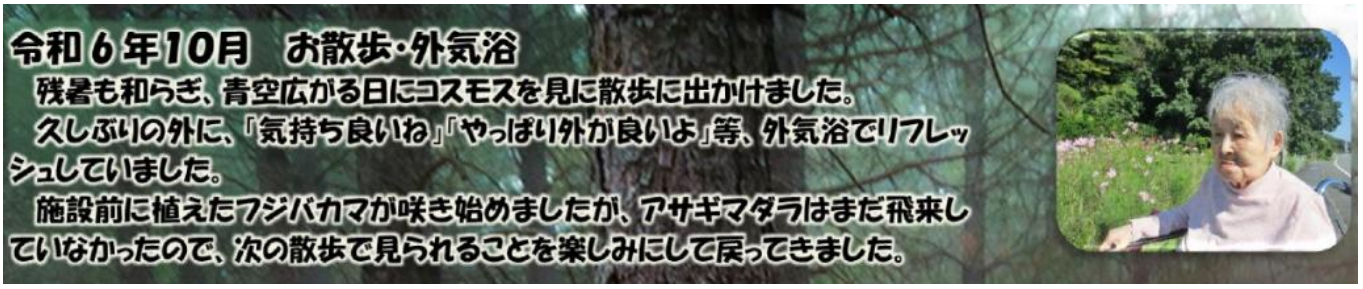
令和６年５月22日 不在者投票
70名の入居者様の内、31名様が投票を希望し、不在者投票を行いました。藤枝市民の皆様は「トリプル選挙」ということで、数日前から選挙公報をじっくりご覧いただき、投票に臨んでくださいました。
投票箱
選挙投票


令和６年10月22日　第50回衆議院議員総選挙
10月27日に投開票が行われた第50回衆議院議員総選挙の不在者投票を22日に行いました。入居者様70人中、30名余の方が投票を希望されました。小選挙区・比例代表・最高裁判所裁判官国民審査と３つの選挙がありましたが、皆さん前日までに選挙公報をよく読んで投票したいところに赤丸を付けて、選挙に臨んでくださいました。

令和６年５月22日 不在者投票
70名の入居者様の内、31名様が投票を希望し、不在者投票を行いました。藤枝市民の皆様は「トリプル選挙」ということで、数日前から選挙公報をじっくりご覧いただき、投票に臨んでくださいました。
「この想いが届いてほしい」というお気持ちでしょうか、投票箱に拝む方、一礼される方もいらっしゃいました。
投票箱
選挙投票
面会

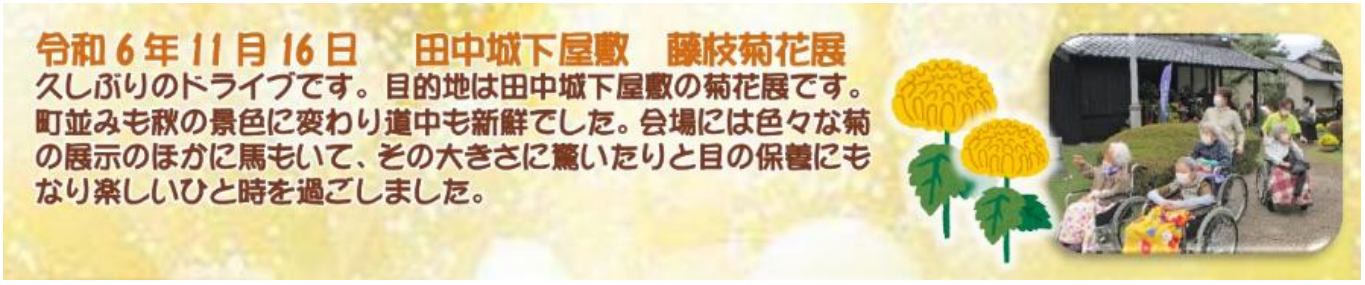
お散歩

令和６年 12 月　お散歩
12 月になっても、風の無い温かい日がありました。西側のユニットから眺めると、富士山がくっきり見えていました。
そこでお散歩に GO! 菜の花の前から富士山がきれいに見えています。写真では少し小さく見えるけど、富士山を背景に、はい、ポーズ！　（↓富士山、見えているんです、う～んとアップにしてもらえば判ります！笑）


令和６年10月　お散歩・外気浴
残暑も和らぎ、青空広がる日にコスモスを見に散歩に出かけました。
久しぶりの外に、「気持ち良いね」「やっぱり外が良いよ」等、外気浴でリフレッシュしていました。
施設前に植えたフジバカマが咲き始めましたが、アサギマダラはまだ飛来していなかったので、次の散歩で見られることを楽しみにして戻ってきました。

令和６年９月16日、30日　お散歩
久しぶりに涼しく気持ち良い気候だったので、施設の外へお散歩に出かけました。
「やっぱり外は気持ち良いね」と、深呼吸していました。これから咲きそうな花もあって楽しみです。
早く涼しくなりお散歩できる日が来ることを願い、開花を楽しみにしています。

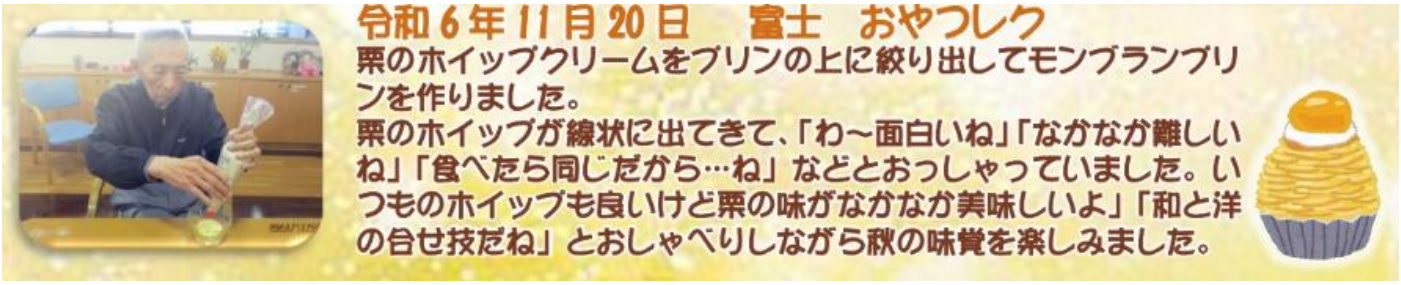
ドライブ

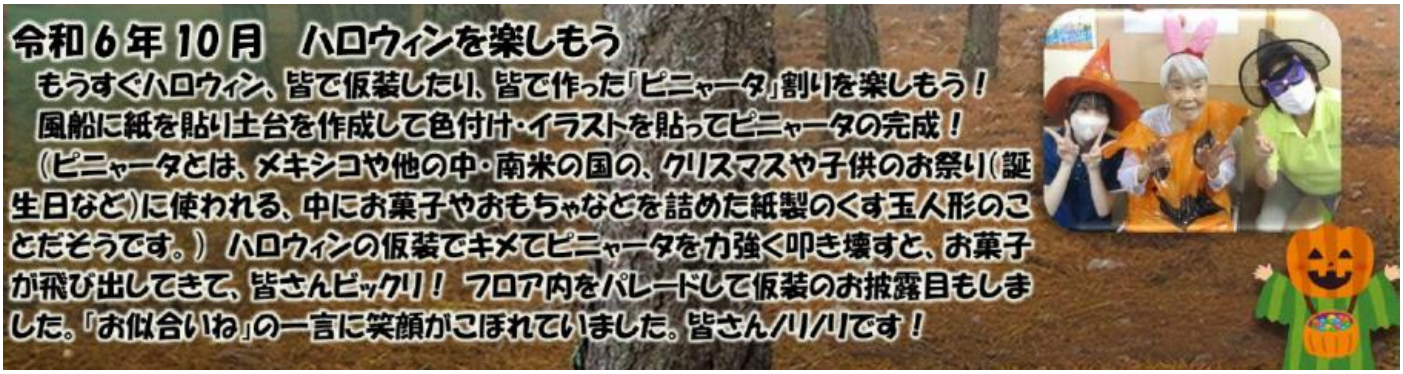

令和６年 11 月 16 日　田中城下屋敷　藤枝菊花展
久しぶりのドライブです。目的地は田中城下屋敷の菊花展です。
町並みも秋の景色に変わり道中も新鮮でした。会場には色々な菊の展示のほかに馬もいて、その大きさに驚いたりと目の保養にもなり楽しいひと時を過ごしました。

3月31日　3F お花見ドライブ
残念ながら、出かけた日はとても風が強くて寒くなってしまいました。時間通りに1階に降りましたが、乗車するのにとても時間がかかってしまいました。
出発してからは、桜の名所ポイントを回りながら皆で楽しみました。皆さんはじめは寒さで固まっていたようでしたが、途中からは車も暖まり皆さんも元気を取り戻して桜を楽しむことができました。短い時間でしたが充分に楽しめたと思います。幸い帰ってきてからも体調を崩されることもなく良かったです。

レクリエーション

令和7年3月18日　瀬戸ユニット ミスドパーティ
楽しいことがしたい！おいしいものが食べたい！ミスドがいい！との声を聞いて、ミスドパーティーを開催しました♪一つのテーブルを囲んで利用者様も職員も「おいしいね♡」と笑顔の一時を過ごしました。
DONUTS


令和6年11月20日　富士　おやつレク
栗のホイップクリームをプリンの上に絞り出してモンブランプリンを作りました。
栗のホイップが線状に出てきて、「わ～面白いね」「なかなか難しいね」「食べたら同じだから…ね」などとおっしゃっていました。いつものホイップも良いけど栗の味がなかなか美味しいよ」「和と洋の合せ技だね」とおしゃべりしながら秋の味覚を楽しみました。


令和6年10月　ハロウィンを楽しもう
もうすぐハロウィン、皆で仮装したり、皆で作った「ピニャータ」割りを楽しもう！
風船に紙を貼り土台を作成して色付け・イラストを貼ってピニャータの完成！
（ピニャータとは、メキシコや他の中・南米の国の、クリスマスや子供のお祭り（誕生日など）に使われる、中にお菓子やおもちゃなどを詰めた紙製のくす玉人形のことだそうです。）ハロウィンの仮装でキメてピニャータを力強く叩き壊すと、お菓子が飛び出してきて、皆さんビックリ！ フロア内をパレードして仮装のお披露目もしました。「お似合いね」の一言に笑顔がこぼれていました。皆さんノリノリです！

令和６年11月24日　カラオケ

DAMの機械を使用し、健康増進・介護予防に効果的な歌体操を行いました。思いの外難しく、職員も苦戦しながら入居様と一緒にがんばりました。その後は懐メロでカラオケです。マイクを向けると「恥ずかしいよ、やめて」と嫌がる方もいましたが、マイク無しでは皆さん元気よく歌っていました。

令和６年10月25日　烏帽子ユニット 誕生会

烏帽子ユニットで誕生会を行いました。輪投げや玉入れをして職員と入居者様の絆を深めることができました。

誕生日会の記念撮影と同時に、M様にプレゼントが渡されました。烏帽子ユニットの入居者様、職員、実習生から「おめでとう！」とお祝いの言葉があり、笑顔が溢れていました。いくつになっても誕生日は嬉しいものですよね。

令和６年５月31日 瀬戸 お誕生日会

５月31日、瀬戸のお誕生日会を行いました。

歌をうたって記念写真を撮り、みんなでケーキを食べてお祝い♪

数日前に成人を迎えた職員も利用者さまとビール（ノンアル）で乾杯して一緒にお祝いしました！最後に誕生日を利用者様が「みなさんの真心をいただいて、また長生きできそうです。」とコメントをくださいました。また来年も皆で楽しくお祝いしたいですね！

令和７年１月１日　お正月　今年の干支はへび！　皆さんは何年生まれですか？「私は猿！」

「私は…何だっけ？」とお話をしながらお正月飾りと一緒に写真を撮りました。

令和６年６月10日 今年も藤袴を植えました

今年もアサギマダラが飛んでくるでしょうか…？

「旅をする蝶、アサギマダラ」が好むという藤袴を今年も植えました。

お花が終わったら、葉を干して匂い袋を作る予定です。

令和６年12月４日　みかん狩り

数年前に入居されていたＭ様のご家族様から贈られたみかんの木に、今年はたくさんの実が実りました。そこで入居者様とみかん狩りをしました。太陽と風の恵みを受け、青空に鮮やかなオレンジ色が生えていました。

令和６年５月11日　母の日（Ａ様）

普段は、表情がお変わりする事が比較的少なめなＡ様ですが、箱に入ったお花を見て目がキラキラと輝きました。大きなかわいらしい箱のフタを取り、たくさんのお菓子を見て「これ、私のかい？」と少し照れ笑いを浮かべながら とても嬉しそうにしていらっしゃいました。「母の日のプレゼントですって！」とお伝えすると、また浮かべた「嬉し恥ずかし」そうな照れ笑いが、とてもステキでした。

令和６年５月９日　母の日（３階）

今年は5月9日が母の日でした。菜の花にもカーネーションや焼き菓子などが届きました。「こんなの、くれんてもいいだよぉ。元気でいてくれれば・・・」と言いながらも、お顔がほころんでいましたよ。母の日は、子は母を思い、母は子を思う良い日ですね。皆さんは感謝の気持ちは伝えられましたか？

令和６年６月14日　父の日おめでとうございます

父の日ということで、お花と一緒に４階の男性入居者様と記念写真を撮りました！

令和６年８月１日　スイカ割り

今回は天気（気温や大雨等）の関係で、急遽予定が早くなったり、スイカが手に入りにくくなったりで、バタついてしまいました。

子供騙しのようなスイカ割りで、申し訳なく思っていましたが、皆様たいへん盛り上がっていただけました。おやつで召し上がっていただき、美味しい美味しいと好評でした。召し上がれない方にはアイスを食べていただけました。

職員の協力で皆様に喜んでいただけて良かったです。

令和６年 12 月 見事な紅葉と記念撮影
今年は遅い秋でしたが、秋を感じてもらいました。赤色・黄色の紅葉を見て、「これ本物？」「きれいだね！」と笑顔でもみじを鑑賞しました。

舌鼓倶楽部

令和６年７月26日　梨レクリエーション
１様に沢山の梨をいただきました。皆さんのところに籠盛りの梨を持っていくと、「何を持ってきたの？」「美味しいものかな？」と皆さんワクワクしていました。「あら梨じゃないの」「食べたいよ」「早く剥いて」と、待ち遠しいご様子。召し上がると「甘いね～」と皆さん。初物を堪能していました。
「初物七十五日」、菜の花全員、揃って寿命も 75 日伸びました(?)

令和６年 12 月 31 日　M家のみかんとお野菜
数年前までに入所されていたM様の御主人様がお顔を見せに来てくれました。変わらずお元気そうで嬉しかったです。
そして沢山のお野菜とみかんをくださいました。ありがとうございます。みかんは入居者様と職員で、お野菜は職員でごちそうになりました。

令和６年 12 月３日　Ｉ様のご主人様からのみかんをお相伴
Ｉ様の御主人様からみかんとりんごをいただきました。皆様美味しそうなみかんを選ぶのに真剣です。口に含んで、何度もうなづきながら召し上がっていました。

令和６年８月　かき氷を楽しもう
懐かしいかき氷器と暖簾で、気分はお祭り！！そして猛暑を乗りきるには、かき氷が一番！！「冷たくて美味しいね」と笑みがこぼれました。

書道倶楽部

令和７年１月 29 日　書道倶楽部
節分・春の季節をお手本にして、「まめ、豆まき、立春、紅梅、椿、菜の花、巳年」と書きました。最初は「見えづらい、手が震えて」と言われましたが、個性豊かな良い作品がたくさん出来上がりました。
猪

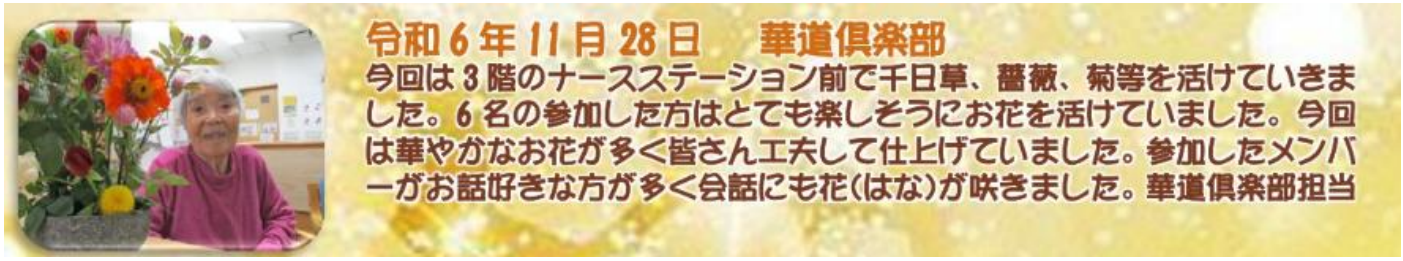
令和６年９月 18 日　書道倶楽部
この所、急に秋めいてきましたね。
今月の書道倶楽部は９月の 18 日でしたが、前日の 17 日が「中秋の名月」ということもあり「月見」、「名月」、「仲秋」などの字に皆様で挑戦されました。「柿」、「栗」、「里芋」などの秋の句や「松虫」、「天の川」といった字も課題にでました。
いつも通り皆様、熱心かつ楽しそうに取り組まれ、先生もおどろく傑作も生まれました。また次回も皆様で楽しくできればと思います。
仲秋
里芋
柿
月見
天の川
香の川

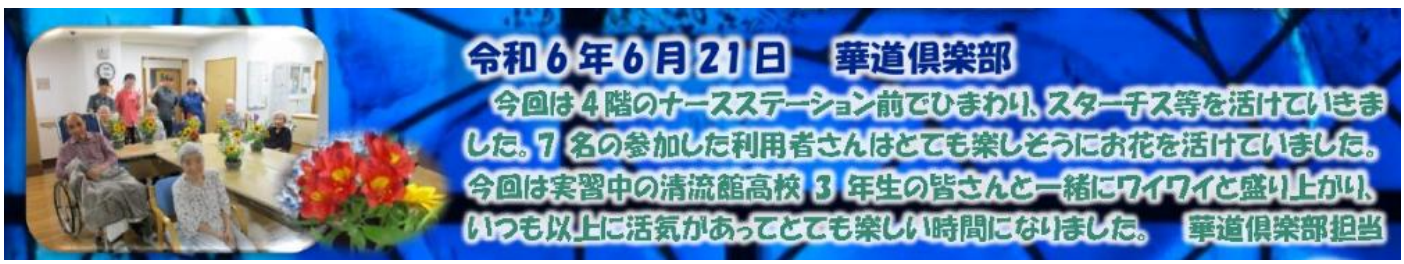
健康倶楽部

令和６年５月18日、23日
３階 健康倶楽部
３階での健康倶楽部も今年度初めて行わせていただきました。それぞれのユニットから数人の参加者があり、職員も盛り上げてくれたので、皆様に喜んでいただけました。

華道倶楽部

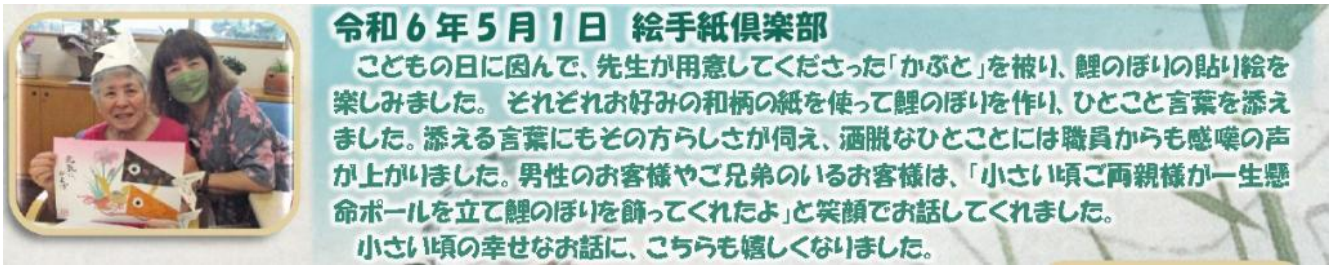
令和７年２月10日 華道倶楽部
今回は３階のナースステーション前で薔薇、水仙等を活けていきました。5名の参加した方はとても楽しそうにお花を活けていました。今回のお花はボリューム感が大きく立派なものが出来上がり、見栄えがあるものができました。施設内がとても華やかになりました。
華道倶楽部担当

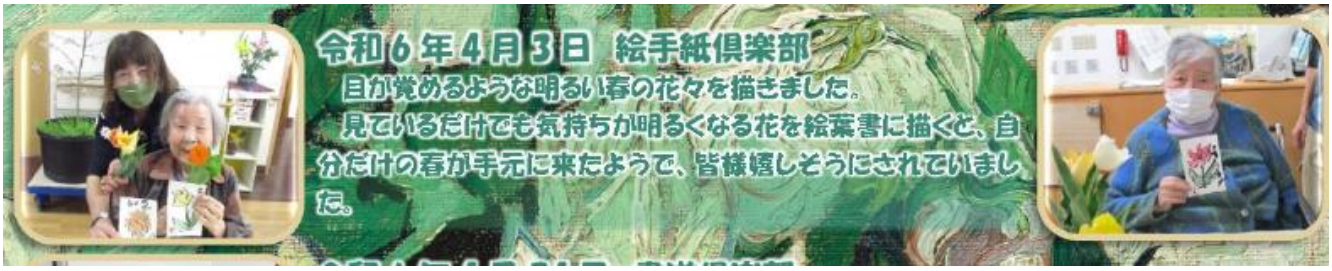

令和６年11月28日 華道倶楽部
今回は３階のナースステーション前で千日草、薔薇、菊等を活けていきました。６名の参加した方はとても楽しそうにお花を活けていました。今回は華やかなお花が多く皆さん工夫して仕上げていました。参加したメンバーがお話好きな方が多く会話にも花(はな)が咲きました。華道倶楽部担当

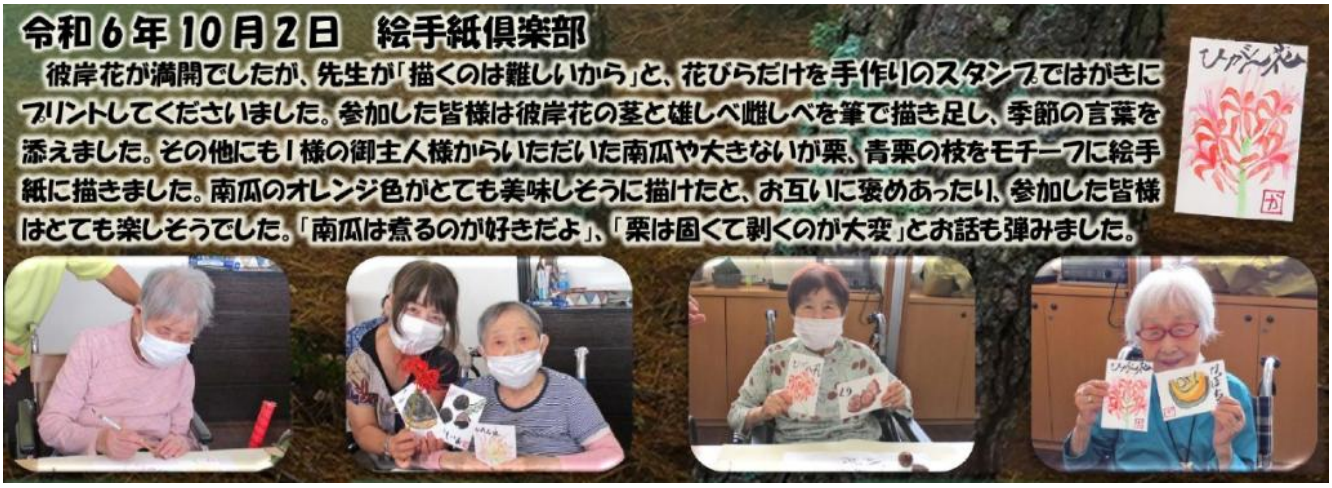

令和６年６月21日 華道倶楽部
今回は４階のナースステーション前でひまわり、スターチス等を活けていきました。７名の参加した利用者さんはとても楽しそうにお花を活けていました。今回は実習中の清流館高校３年生の皆さんと一緒にワイワイと盛り上がり、いつも以上に活気があってとても楽しい時間になりました。 華道倶楽部担当

美々倶楽部

絵手紙倶楽部







令和６年度実施年間行事

全体行事

月日	内容	
３月２８日	開設記念日	各フロア
４月３日から４月１２日	お花見ドライブ	各フロア
７月１日～7 月７日	七夕祭り	各フロア
９月２日	菜の花敬老会　お食事会	各フロア
９月２５日	菜の花祭り	各フロア
１２月２０日	クリスマス会	各ユニット

令和7年3月5日 富士ユニット ひなまつり

3月3日、「桃の節句」ですねと皆様に伝えると、「あかりをつけましょ…」と歌を口ずさむ方や小さい時にお雛様を飾って嬉しかったと思い出話をしてくれました。皆さんかわいいお雛様に扮して、ハイポーズ！

令和6年9月25日 菜の花まつり お神輿練り歩き 4階

お神輿の太鼓や笛の音が聞こえると、「楽しみ」と言っていた方々が、うちわを扇ぎ、練りが始まると「わっしょい、わっしょい」と大声を出して喜んでいました。H様は、お神輿練り歩きに参加して、各ユニットを周り、お祭りを楽しんでいました。

令和6年12月20日　4階 クリスマス会

12月20日、4階クリスマス会を行いました。少し早めのクリスマス会という事で、「あわてんぼうのサンタクロース」を歌ってサンタとトナカイが登場！ 皆でクリスマスにちなんだクイズに超世し、全問正解者には豪華景品のプレゼント★の予定でしたが、残念ながら2問目で早くも全問正解ならず… それでも最後までクイズで盛り上がり、途中赤鼻のトナカイやジングルベルを歌って楽しみました♪

令和６年９月25日　菜の花まつり お神輿練り歩き２階

威勢の良い掛け声と共にお神輿がユニットに現れ、皆大いに盛り上がりました。
いなせで可愛らしい子供が拍子木を打つ姿に、男性入居者様も思いがけず顔がほころんでいました。カメラマンが皆で記念撮影しようと、「こちらを向いて～」と叫んでも、皆さんの目線は可愛い子供に釘付けです。

令和７年２月３日　２階寿ユニットの鬼退治

穏やかな午後の時間を過ごしていると、突然の鬼襲来！
退治するのか！と思いきや、仲間になってしまう入居者様も。それぞれの形で鬼と交流していました。
優しい鬼たちでした。

令和６年12月24日　３階 クリスマス会

少しですが、皆様にプレゼントを配りました。森ナースの演奏で歌を歌って、３階は一体となれました。飾りつけや色々な準備、段取りなどを皆が協力出来て、入居者様にも私達職員にもまた良い思い出が増えたと思いました。

令和６年12月20日　寿 クリスマス会

クリスマスは、昔から馴染みがあった方ばかりでは無いと思い、クリスマスのイベントを楽しんでいただけるか、毎回不安でした。それでもクリスマスソングを入居者様・職員で歌った際はそれぞれのやり方で盛り上がり、賑やかなクリスマス会となりました。楽しんでいただけたようで良かったです。

ボランティア

１．日常生活支援と趣味活動支援ボランティア

	開催日	内容	主催者	来所人数
	R6.6.19	三味線	増田さえ子様	2
	R6.7.13	ダンス・踊り	七福神	7
	R6.10.7	腹話術・ドジョウすくい	まるちゃん＆くろねこ	2
	R6.10.21	フルート・ピアノ	ティラミス	2
	R6.11.20	フラダンス	クワヒビ　レイ　オナオナ	7
	R6.12.16	フルート・ピアノ	ティラミス	2
	R7.1.20	大正琴	琴里の会	5
	R7.2.10	浪曲	広沢虎康様	1
	R7.2.21	腹話術・ドジョウすくい	まるちゃん＆くろねこ	3
	R7.3.3	ダンス・踊り	七福神	7

令和６年度はコロナ感染症対策のため外部のボラティア活動の受け入れはデイサービスのみでショートステイと特養は中止させていただきました。

6月19日 三味線ボランティア様

山本リンダさんの
「どうにもとまらない」という
ポップな曲も演奏してくださいました♪

三味線の弾ける音は迫力があり、
とってもかっこ良かったです！！

フラダンスを披露してくれました♪
ハワイアンの音楽と踊りに心癒されました♪

11月20日
フラダンス
「クワビビ・レイ・
オナオナ」様

大道芸

「黒ねこ&まるちゃん」様
腹話術・手品・南京玉すだれ
どじょうすくいを
披露して下さいました♪

手品

腹話術

ボランティアさんピアノ&フルート演奏

ありがとうございました

ティラミス様
クラッシックや秋の曲を
披露して下さいました♪
素敵な音色に心が
癒されました♪

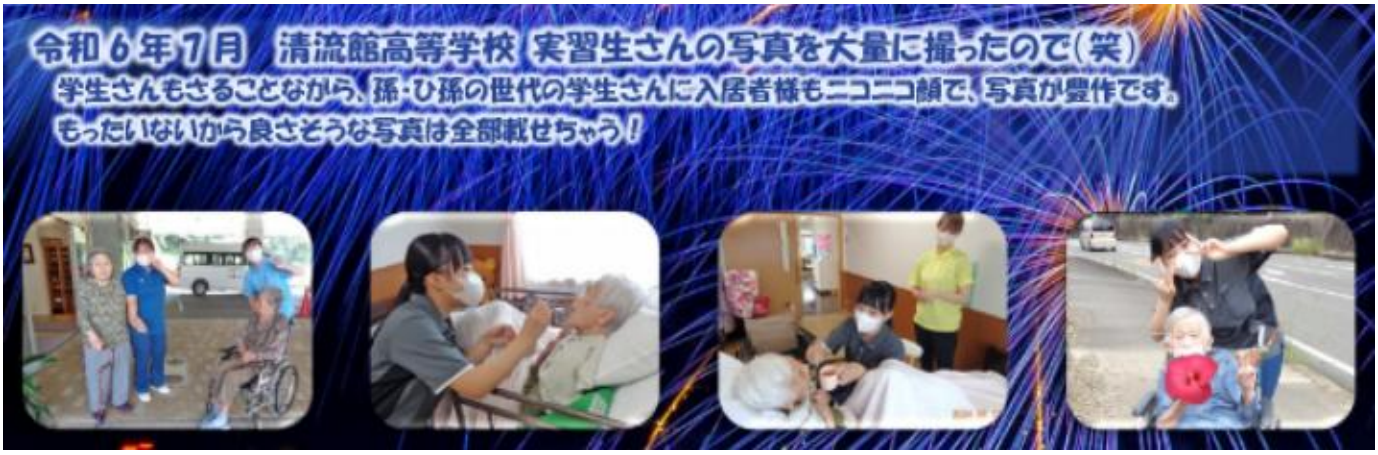
2/21 ボランティア
黒猫&まるちゃん様

南京玉すだれ、ドジョウ掬い、腹話術、歌、体操など盛沢山の演目！！！

実習生受け入れ

新型コロナ感染予防の為受け入れは最小限としました。
実習場所はデイサービスとし、実習生と家族の健康状態を把握の上での受け入れとしました。
実習の終了後のデイ利用者と実習生の健康は問題ありませんでした。

学校名	日付	延べ人数
静岡県立清流館高等学校(３年生)特養	６月１９日から７月１８日(土日祝除く)	４名
静岡県立清流館高等学校(２年生)デイサービス	７月２日から７月５日、 ７月８日から７月１１日	４名（各２名）
静岡県立清流館高等学校(２年生)特養	１０月１６日から１０月３１日(土日除く)	６名
焼津高等学校	７月２２日、２３日、２４日	１名
焼津高等学校	８月２１日、２２日、２３日	１名
常葉大学健康プロデュース学部健康栄養学科　３年	8 月 19 日から 8 月 23 日	２名
静岡県海外技術研修員（中国研修員）	12 月 2 日から 12 月 12 日（9 日間）	１名



令和６年10月　清流館２年生実習

清流館高等学校 2 年生の実習受け入れを行いました。実際の介護現場を体験し、レクリエーション等を行いながら楽しく学ぶことができたと思います。利用者の方々も優しく受け入れてくださり、とても実のある実習となりました。目指す介護福祉士試験合格に向けて頑張ってください。応援しています！

令和６年 12 月　中国人留学生 李亞芳さん

研修生の名前は李亜芳さんです。研修期間は令和 6 年１２月２日～１２月１２日でした。中国では責任ある要職に就き、介護、看護技術の向上に努めていた優秀な人財です。

明るく、積極的に研修スケジュールを楽しみながら熟していました。２月まで、日本に在籍し各地で研修を受けています。多くの介護施設の中で菜の花を選択され、職員間、利用者様とも良い触れ合いの時間が持てたようです。

栄養士実習

8 月の 5 日間、常葉大学の管理栄養士養成課程の学生お二人が実習にきてくれました。食事時間やおやつレクなどで利用者様と接する機会がありました。

「どうしていいかわからず戸惑うこともありましたが、多くのことを学ぶことができました。菜の花で実習したことを活かし、利用者様に寄り添える管理栄養士を目指します」と、決意を記してくれました。

管理栄養士

ショートステイ菜の花　事業報告

定員：20名　特別養護老人ホーム菜の花併設

ショートステイ菜の花は14年目に突入し、毎月平均2名程の新規利用者と契約をしました。令和6年度の年間稼働率は、前年度を1.7ポイント上回り51%となり、目標の51%は辛うじて達成しました。

新型コロナウイルスが5類感染症に移行し、インフルエンザなどと同じ位置づけになりましたが、コロナ感染は収束したわけではありませんので、感染対策は引き続き行いました。

感染対策の実施は個人、事業所の判断に委ねられることになりましたが、ご利用者様に安全にショートステイを利用していただくため、施設としては「持ち込まない、持ち帰らない」を合言葉に制限を設け、これまで通り利用前確認票でのご利用者・ご家族の体調確認を行い、マスクの着用、手指消毒、定期的な換気等の感染対策を行なっています。

ご利用者様には、誕生日会やひな祭り・クリスマス会などの季節ごとのイベントを行ない、季節感を味わうことのできる「ショートステイ作り」を行い、レクレーションの内容の見直し、回数を増やすなどを行いました。

又、来年度は、コロナ感染の影響で中々できなかった「外出レク」の計画を増やしていき、ご利用者様に「また、菜の花に来たい」と言っていただけるように計画してまいります。

ショートステイ菜の花に関わる全ての方の安心と安全な環境づくりに取り組みつつも、ショートステイ菜の花の魅力を訴える営業活動にも力を入れ、サービスを継続できる状況を保っています。

令和7年度は、年間稼働率53%以上を目標に掲げ営業活動を図っていきます。そして利用者一人一人が「菜の花のショートステイを利用してよかった」と思っていただけるような明るいユニット作りを行なっていきます。

利用状況

実人員	述べ人数	1日あたり人員	1人辺り日数	稼働率
89	3721	10.2	41.8	51.0%

利用者数　実人員

月	男	女	計
4	10	24	34
5	9	24	33
6	9	26	35
7	6	30	36
8	9	26	35
9	11	25	36
10	7	26	33
11	8	24	32
12	6	24	30
1	7	26	33
2	8	24	32
3	10	26	36
計	100	305	405

利用者延べ人数

月	男	女	計
4	85	269	354
5	77	301	378
6	46	264	310
7	36	275	311
8	69	278	347
9	80	207	287
10	40	165	205
11	42	251	293
12	53	262	315
1	66	237	303
2	70	199	269
3	85	264	349
計	749	2972	3721

ショートステイ歳時記

開設記念日お祝膳

お花見ドライブに出掛けました

目指せ優勝！輪投げ大会

作品展の貼り絵です

新茶会

夏はやっぱりアイス！

ショート夏祭り

タイタンビガスが咲きました

敬老会と記念品、祝い膳

ハロウィン！

クリスマス会

新年はおせち料理で

節分、鬼迎撃体制！

ジャンボ干支にびっくり！

中学校の生徒たちとの交流が出来ました！

デイサービス菜の花　事業報告

定員　　：(月)～(金)２５名　(土)２０名
　　特別養護老人ホーム菜の花併設
営業日　：月曜日から土曜日（年末年始を除く）

営業時間：午前 9 時 30 分～午後 4 時 45 分までの 7 時間 15 分

デイサービス菜の花では、要支援・要介護認定された利用者様を対象に介護サービスの支援を行っています。入浴目的や自分のペースで過ごしたいと言われる利用者様が多く、穏やかな雰囲気が特徴です。気負いなくお出かけ気分で通えるため、介護サービスを始めて利用される方にも抵抗が少ないようです。個別での機能訓練は中止していますが、規則的な生活リズムを整えながら、主に入浴・食事・排泄動作の支援や助言などを行い安心して安全に過ごせる環境を提供しています。また、基本的なスケジュールに１日２回３種類以上の集団体操のプログラムを取り入れ、暖かい季節には施設周辺のお散歩を楽しみながら ADL の維持・向上を目指しています。

コロナ禍に突入後、大幅な定員割れが続き令和６年度は稼働率の回復に力を入れました。利用者様から好評だった調理レクの再開、毎回評判のおやつレクに加えバラエティに富んだドリンクメニューと季節感のあるスウィーツで喫茶店を演出した「菜の花Ｃａｆé」の導入。外出レクも人気ランキングの上位に入ります。特に車いすの利用者様にはご家族からも感謝やお礼の言葉を頂きました。数年ぶりに開催した紅白歌合戦では、何日も前から選曲を楽しむ利用者様同士の会話がありました。当日は、曲目に合わせた衣装でドレスアップしたり皆の前で歌を披露するという緊張感から非日常的空間を味わいながら達成感・充実感を得ることにひと役買うことができました。地元中学生との世代間交流も数年ぶりに開催され、その様子を撮影した映像でその後も思い出話に花を咲かせています。令和７年度は小学生との交流も計画進行中です。新規ボランティアの受け入れも活発でした。職員の声かけで慰問に来てくれたボランティアさんは、より地元色の強いインパクトの強い方々で利用者様の反響も大きかったです。今の時点ではまだ利用率の数値に現れていませんが、引き続き稼働率 UP に向けて工夫・努力をしていきます。

令和７年度も三大イベント「菜の花まつり」「敬老会」「作品展」が行われる予定です。パンデミックによる苦境を耐え忍び、乗り越えてきたしなやかで力強い菜の花の底力を利用者様をはじめご家族や各関係機関、ご近所様に表明できるよう力を尽くしたいと思います。

利用人数

	利用人数（人）	延人数（人）	営業日数（日）	平均利用（人）	利用率（%）
4 月	29	274	26	10.5	45.3%
5 月	27	276	27	10.2	42.2%
6 月	27	267	25	10.6	44.0%
7 月	26	295	27	10.9	45.1%
8 月	26	203	27	7.5	31.1%
9 月	23	264	25	10.5	43.6%
10 月	22	261	27	9.6	39.9%
11 月	22	250	26	9.6	39.7%
12 月	23	260	26	10	41.3%
1 月	24	228	24	9.5	39.3%
2 月	23	232	23	10	39.9%
3 月	22	258	26	9.9	40.8%
計	294	3068	310	平均 9.9	平均 41.0%

デイサービス歳時記

握り寿司の日

レモン狩り＆レモネード

おやつレク

ハロウィンパーティ

施設周辺のお散歩

クリスマス会

外出レク

創作レク

紅白歌合戦

居宅介護支援事業所菜の花　事業報告

事業の概要

要介護者が自宅での生活を続けられるように居宅サービス計画の作成等を行います。
令和６年度も２名体制にて運営いたしました。

居宅サービス計画作成数の推移

	非該当	要支援		要介護					計
		1	2	1	2	3	4	5	
4月		0	3	22	22	12	6	0	66
5月		0.3	3.3	22	22	11	8	0	66.6
6月		0.3	3.6	22	22	11	9	0	68
7月		0.3	3.6	23	21	12	8	1	69
8月		0.6	3.6	24	21	13	7	1	70.3
9月		0.6	4	24	21	14	7	1	71.6
10月		0.6	4	24	21	14	9	1	73.6
11月		0.3	4	25	20	14	9	1	73.3
12月		0.3	4	24	18	14	9	1	70.3
1月		0.3	4	23	17	13	11	2	70.3
2月		0.3	4	24	16	12	11	3	70.3
3月		0.3	4.3	24	17	12	11	3	71.6

※非該当～要支援２は、令和６年の法改正により担当１件を1/3件として計算

医務計画（健康サポートセンター報告）

＜　実施可能な医療行為＞

①　褥瘡処置	００名
② 浣腸摘便	０５名
⑧　人工肛門	００名
⑨　インスリン注射	０１名
⑤ 簡単な創処置	０２名
⑩　在宅酸素療法	００名
⑦ 胃瘻経管	００名
⑧ 薬剤管理	７０名
⑨ バルーン管理	０１名

＜その他の医療行為＞

１　感染症対策	
① インフルエンザ	００名
⑪ 新型コロナ感染	１２名
③「ＭＲＳＡ」	００名
④ 結核	００名

＜お亡くなりになった方＞

１「施設」で亡くなった方	１０名
①　「看取り」で亡くなった方	１０名
②　その他の方	０名
２「病院」で亡くなった方	０３名

＜医務会議（健康サポートセンター会議＞

毎月１回

＜急変時の対応＞

１　救急車にて救急搬送先

①　藤枝市立総合病院・・・２１名

＜健康診断＞

１　入所者定期健康診査

①　実施期間　　平成６年０９月１０日～１１月１４日
②　実施機関　　ほしのクリニック
③　実施人数　　６８名
④　実施内容　　胸部レントゲン・心電図・血液検査・尿検査
⑤　費用　　施設負担（検査内容により家族負担あり）

＜予防接種＞

１　インフルエンザ予防接種

①　実施期間　令和６年１１月１３日～１２月１８日
②　実施医師　嘱託医　星野正明先生
②　実施場所　菜の花各ユニット
③　実施人数　５０名

＜消防・防災＞

1　総合訓練・消火・通報・避難・救護・水害訓練
令和６年 10 月 16 日　10：00～11：00
参加者　35 名(職員、入居者、利用者、消防設備業者)
「訓練内容」
地震訓練、通報訓練、消火訓練、避難訓練を連動して実施（日中体制時)。
避難終了後、職員・一部のご利用者で水消火器を使用して初期消火訓練を実施し、
消防設備の取扱いについては、点検業者・防火管理者からの説明を受けました。

2　個別訓練・消火訓練・避難訓練・伝達訓練
令和７年 3 月 5 日　10：00～11：30
参加者　35 名(職員、入居者、利用者、消防設備業者)
「訓練内容」
通報訓練、消火訓練、避難訓練を連動して平行避難訓練を実施（夜間体制時)。
避難終了後、職員・一部のご利用者で水消火器を使用して初期消火訓練を実施し、
消防設備の取扱いについては、点検業者・防火管理者からの説明を受けました。

＜災害＞

1　感染症発生施設への応援職員派遣事業
令和２年１０月２２日より継続中
菜の花　介護職員１名　　応援派遣登録

寄付・寄贈 報告

年月日	寄贈者	品目・数量
令和６年 10 月８日	藤枝市茶手揉み保存会	手揉み茶
令和６年 12 月３日	しずおか焼津信用金庫	古タオル（ウエス）

令和６年度　苦情対応報告

特別養護老人ホーム菜の花
苦情解決管理責任者
施設長　川口節子

本年度に皆様から戴いた苦情は５件でございます。

苦情は下記の様に其々の事業所の職員の対応に関する内容でございます。
ほんの少しの配慮で防ぐ事が可能であったと残念に思って居ります。
ご家族様、ご本人様が不快な思いをされた事に対しては誠に申し訳ございませんでした。
職員全員で内容を共有して反省すると共に、再度、接遇に関する研修を実施し再発防止を図って参ります。
苦情は「宝」としてありがたく頂戴して居ります。
今後も多くの貴重なご意見を戴けますようお願い申し上げます。

今年度戴きました苦情は下記の通りです。

記

１　期間　　令和６年４月１日～令和７年３月３１日

２　件数　　５件

３　事業所　・特養　　２件

・ショート　　２件

・デイサービス　１件

以上

令和６年度　苦情・対応　一覧表

受付年月日	事業区分	苦情内容	今後の対応方法
令和６年４月３日	ショート	・連絡ノートに排便の有無の記載が曖昧で解り難い。 ・帰宅時に本人の前で失禁があったと教えてくれたが本人の前で言ってほしくない。	・連絡ノートの確認　家族に解りやすいように記載する。 ・排便があった場合は日にちを記入する。 ・家族に伝えたい内容により本人に聞こえないよう配慮する。
令和６年５月５日	特養	・梅干しを20個持参したが、4月の20日にもうないと言われた。 ・イチゴも持参したが「Yさんは一度に多くを食べられないその間に痛んでしまうと言われた。 ・バナナなら日持ちがするのでよいと思われると言われた	・梅干しはほとんど毎食1個召し上がるので残り1個となったと説明する。 ・イチゴは1個召し上がるのに時間がかかる。今後は少量の持参を。 ・バナナなら食べやすいし日持ちがすると説明し了解された。
令和６年７月 28 日	特養	６月中に申請する書類が7月20日に届いたとお怒りの電話があった。書類は自宅より施設に届いたほうが早い書類は開放しても良いと言ったはずだ。間に合わなくなったらあんたらの責任だ。大事な書類は早く送ってくれないと困る。	・届いた書類は開放し請求書と郵送予定であったが、遅れてしまった。 ・今後は個人宛の書類は菜の花に届かないように家族に依頼する。
令和６年８月 28 日	ショート	「今日おろしたばかりの新しい洋服を黙って洗濯してしまった」失礼だ。	・入所時の着ていた洋服が暑いと言われ着替えした。汗ばんでいたので洗濯してしまった。一言が足りなかったご本人の許可を得るべきであった。
令和６年 11 月 29 日	デイ	ケアマネからご家族に渡してほしいと(ご利用カレンダー)を依頼されたが、家族に届いていなかった。 デイの連絡ノートに書いた CM からの伝言が伝わっていなかった。	ご家族には CM から直接手渡しをする。 連絡ノートはしっかり確認する。

令和６年度　職員内部研修　一覧表

No.	開催年月日	研修名	主催者	会場	参加者職種	参加者氏名	研修内容
1	令和６年４月２日	新人研修	施設長	地域交流室	介護	宮本、青島、竹島、梅澤	高齢者の特性を知る、基本介護技術、身体拘束
2	令和６年４月３日	新人研修	施設長	地域交流室	介護	宮本、青島、竹島、梅澤、横山	組織を知る、リスク管理を知る、施設ケアプラン、認知症
3	令和６年４月23日	尿路感染について	施設長	地域交流室	介護	白瀧、林、大塚、児玉、田中	尿路感染症の概要、感染経路等
4	令和６年５月13日	菜の花の食事(新人研修)	奥津管理栄養士	地域交流室	各職種	飛騨、仁地、遠藤、竹島、桑高、鈴木ちひろ、青島、宮本、三浦、梅澤	「おいしい　ひとさじ」　食形態　とろみについて
5	令和６年11月７日	施設間交流研修	菜の花　教育委員会	愛華の郷	各職種	佐藤、宮本、堀田、山内	愛華の郷に行き研修　(個別ｹｱ､余暇活動他)
6	令和６年５月22日	事故対策について	スマイルリンク　三浦氏	3F	介護	チー、中本、漢人、青島、堀田	スライディングボードの使用方法
7	令和６年７月３日	ランチトレーニング　菜の花誓詞	施設長	地域交流室	介護	青島、竹島、横山	菜の花誓詞　菜の花ケアについて
8	令和６年９月11日	排泄研修	カミ商事	地域交流室	各職種	宮本、青島、濱田	オムツの基本的内容、　タイプ別使用方法他
9	令和６年11月29日	ユニット研修外部施設受け入れ	施設長	地域交流室他	各職種	堀田、佐藤、桑高、奥津、仁地、早川、山下	施設見学及びグループワーク(人材育成について)
10	令和７年３月14日	事故対策について	佐藤介護士長	地域交流室	介護	白瀧、林、大塚、児玉、田中	意識アンケート、事故報告書の書き方等
11	令和７年２月28日	身体拘束廃止研修の報告	山内凌	地域交流室	各職種	望月、大関、星野、野上、奥津	身体拘束廃止について
12	令和７年３月27日	看取り研修	佐藤介護士長	地域交流室	各職種	堀田、仁地、星野、野上、奥津	看取り方の事例など

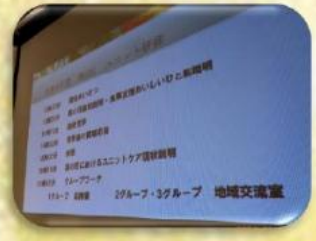
3月27日　食事支援研修

地域医療連携の一環で藤枝市立総合病院の言語聴覚士の大石様、管理栄養士の寺田様をお迎えし、食事の研修を行いました。普段召し上がっているお食事の形態や介助方法、姿勢など、より安全でおいしく食べることができるよう具体的な方法を実践を含めて教えていただきました。

令和6年11月29日　静岡県個室ユニット型施設研修

菜の花ではどのようにユニットケアをしているのかを、静岡県内の個室ユニット型特養の施設長・リーダーを招いて、施設内見学・食支援の仕方・現状や課題への取り組みを通して研修しました。グループワークでは、ユニットケアならではの悩みや苦労、職員育成の課題等を共有でき、大変有意義でした。

見学をした方々から、菜の花は施設（長）が、社員を大切にしているのが伝わってくるとの声が聞かれました。全職種で食事介助をしたり、介護サポーターが多くいたり、多様な働き方があり、1人の介護士が10名をみるユニットケアの短所である孤独感や負担感に配慮がされ、ケアに専念できる環境になっているからです。それを当たり前と思わず、これからも利用者様に丁寧に向き合い、職員同士も互いに支え合い温かい施設でありたいと思いました。

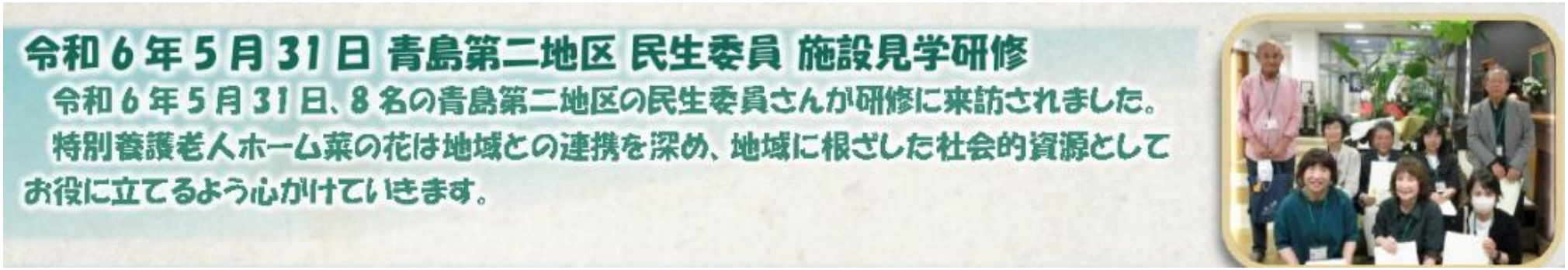


令和６年度　職員研修（外部研修）一覧表

No.	開催年月日	研修名	主催者	研修会場	参加者 職種	参加者氏名	内容
1	令和６年４月 30 日	第一回地域ケア会議　ふじトピア	ふじトピア	ZOOM	居宅	原崎	圏域の地域課題他
2	令和６年５月 21 日	第一回在宅医療部会「脳神経内科による在宅訪問診療の課題と展望」	在宅医療部会 横井医師	ZOOM　志太医師会	居宅	大塚	脳神経内科による在宅訪問診療の課題と展望
3	令和６年６月 13 日	災害時における福祉、医療について	地域医療と介護・福祉をつなぐ会	生涯学習センター	各職種	原崎、服部、堀田、藤原	災害時の連携、DMAT の業務、避難所
4	令和６年７月 12 日	ケアマネージャーの働き方	藤枝市介護支援研究会　ステッププラン代表　稲持弘次氏	ZOOM	居宅	原崎	ケアマネの働き方及び生産性向上の取り組みについて
5	令和６年７月 17 日	認知機能と運転免許証「どうしたらいい? 更新 or 返納」	静岡県警察本部運転免許課　安全運転相談保佐　成瀬正吾氏	ZOOM	居宅	大塚	高齢者の運転免許所と認知症にかかわること
6	令和６年９月 11 日	静岡新人介護職員向け交流研修	静岡県新人介護職員職場定着促進事業	静岡パルシェ貸会議室	介護	竹島、青島	交流会、コミュニケーションスキル
7	令和６年９月 30 日	高齢者権利擁護等「身体拘束廃止推進員養成研修」	静岡県介護福祉会	静岡　シズウェル	介護	山内	身体拘束廃止について
8	令和６年 10 月７日	認知症介護実践者研修	静岡県介護福祉士会	静岡　シズウェル	介護	神奴	認知症介護実践者研修
9	令和６年 10 月 10 日	高齢者権利擁護等「身体拘束廃止推進員養成研修」	静岡県介護福祉会	静岡　シズウェル	介護	山内	身体拘束廃止について

No.	開催年月日	研修名	主催者	会場	参加者職種	参加者氏名	研修内容
10	令和6年10月21日	認知症介護実践者研修	静岡県介護福祉士会	静岡　シズウェル	介護	神奴	認知症介護実践者研修
11	令和6年11月10日	お口の健康を考えよう 今、私にできること、今あなたにできること	藤枝市歯科医師会 歯科衛生士　神谷知子氏	生涯学習センター	各職種	施設長、 柴山、松本、仁地	オーラルフレイル時のデンタルヘルスについて
12	令和6年11月14日	介護力向上研修　～研究発表 again～	静岡県老施協	静岡　シズウェル	介護	竹島	5施設の発表を聴講
13	令和6年11月18日	認知症介護実践者研修	静岡県介護福祉士会	静岡　シズウェル	介護	神奴	認知症介護実践者研修
14	令和6年11月21日	通所事業所での感染症対策の基本	藤枝市役所	藤枝市役所 西館5F	介護	吉澤	デイサービスでの感染症対策について
15	令和6年11月23日	介護技術コンテスト	静岡県介護福祉会	静岡　グランシップ	介護	大畑	看取り期のケア　体位交換の発表
16	令和6年11月25日	青島北中学校　2年生福祉学習発表会	青島北中学校	青島北中学校	施設ケアマネ	仁地	青島北中学校　2年生福祉学習発表会の聴講
17	令和6年12月2日	認知症介護実践者研修	静岡県介護福祉士会	静岡　シズウェル	介護	神奴	認知症介護実践者研修
18	令和6年12月23日	災害時のBCPの訓練の進め方	静岡県社会福祉協議会　渡嘉敷唯之氏	静岡　シズウェル	各職種	服部、堀田	災害時のBCPの訓練の進め方
19	令和7年1月8日	高齢者権利擁護等「身体拘束廃止推進員養成研修」	静岡県介護福祉会	静岡　シズウェル	介護	山内	身体拘束廃止について
20	令和7年1月21日	認知症介護実践者研修	静岡県介護福祉士会	静岡　シズウェル	介護	神奴	認知症介護実践者研修
21	令和7年2月17日	BCP研修動画	藤枝市　地域包括ｹｱ推進課	ZOOM	介護	大畑、横山	BCP研修動画

No.	開催年月日	研修名	主催者	会場	参加者職種	参加者氏名	研修内容
22	令和7年2月19日	静岡県老施協　DX　人材セミナー	静岡県老施協	ZOOM	各職種	服部、堀田	介護現場へのICT導入により本当に介護の生産性向上は現実できるのか
23	令和7年2月25日	静岡県個別避難計画取組報告会	静岡県社会福祉協議会	静岡　グランシップ	各職種	堀田、飛騨	静岡県健康福祉部の行政説明、牧之原市、湖西市の事例説明や分科会
24	令和7年3月4日	デイ　入浴加算に関する入浴研修	静岡県介護福祉会佐藤葉子氏	地域交流室	介護	瀧、吉澤、横山、竹島、大畑	デイ　入浴加算に関する入浴研修
25	令和7年3月11日	高齢者虐待の対応について	静岡県社会福祉会静岡県虐待アドバイザー　三嶽順也氏	青島南地区交流センター	居宅	原崎、大塚	高齢者虐待の対応について定義、事例、フローチャート等
26	令和7年3月12日	ケアマネと薬局薬剤師の連携、薬剤性口腔乾燥ともたらす影響について	藤枝市介護支援研究会藤枝薬剤会長松永敏広氏	生涯学習センター	居宅	原崎、大塚	ケアマネと薬局薬剤師の連携、薬剤性口腔乾燥ともたらす影響について
27	令和7年3月21日	高齢者施設に於けるハラスメント対策について	静岡県社会福祉協議会　鈴木俊彦社会保険労務士	静岡県総合福祉会館	施設長	施設長	高齢者施設におけるハラスメント対策



事業報告の附属明細書

該当事項ありません

社会福祉法人聖啓会

NANOHANA

菜の花